

令和7年度市民文化財講座

秀吉が築いた文禄堤と京街道

令和8年3月15日（日）午後2時から

文禄5年（1596）、豊臣秀吉が大坂城と伏見城をつなぐ交通路として淀川左岸に文禄堤を築堤すると、江戸時代には東海道の延長部として京街道が整備されました。

本講座では、秀吉が築いた文禄堤と京街道の歴史について、歴史資料にもとづいたお話をします。



文禄堤の名残



復元高札場

講 師

片山 正彦 氏

（佛教大学・四天王寺大学・
神戸常盤大学 非常勤講師）

受講料 無 料



申込はこちらから👉

定 員 30名（先着順）

受付 2月5日（木）からオンライン申請・電話にて



会 場：守口市役所 1階 会議室103

（守口市京阪本通2-5-5）

電 話：06-6995-3158（生涯学習・スポーツ振興課）

E-mail : shougaig@city.moriguchi.lg.jp

アクセス：京阪電車 守口市駅から 約300m
地下鉄谷町線 守口駅から 約700m

※ 駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用下さい。

共 催：守口市・守口市文化財研究会